

令和八年度(第二十七回)

神原文庫資料展

埋もれていた貴重書

紙背文書・断簡・廃棄本

附：小特集「百人一首」



令和8年
7.7(火) → 7.21(火)

休室日：土・日曜日 入場無料

開室時間：9:00～19:00

(特別講演当日の7/14(火)のみ20:30まで開室)

展示会場：香川大学図書館3階展示室

香川県高松市幸町1-1 ※会場に自動車の駐車場はありません。

主催：香川大学図書館、香川大学大学教育基盤センター

監修：香川大学教育学部教授 守田逸人

問合せ先：香川大学図書館 Tel:087-832-1250,1244(情報図書課)

香川大学大学教育基盤センター Tel:087-832-1151~1154(修学支援課)

【特別講演会
開催日時】

対象者：香川大学生(教職員、学外の希望者も参加可)

開催日時：7月14日(火)

18:00～19:30

講師：香川大学教育学部教授 守田 逸人

場所：幸町北キャンパス

3号館1階 314教室

テーマ：埋もれていた貴重書

※入場無料・申込不要

(駐車場はありません)

趣旨文

香川大学教育学部教授 守田逸人

神原文庫は、香川大学初代学長神原甚造先生が収集してきた史資料約1万2千点、所蔵本約1万6千冊を超える大コレクションです。収蔵品は、古文書・明治期以降の公文書・刊本書籍・絵画資料・古地図類・雑誌類など多岐にわたり、分野も人文科学・社会科学・自然科学の広範囲にわたっています。収集品は、昭和29年に神原先生が逝去されたのち、本学に寄贈されました。昭和62年にも追加寄贈を受けております。本学では、これまでも神原文庫収蔵品について定期的に展示を行ってきました。

今回は、「埋もれていた貴重書」と題して紙背文書や断簡など、価値を見落としそうになる史資料に焦点を当てて丁寧に調査し、重要性が明らかになったものを中心に展示致します。たとえば今回、金沢文庫文書(平成28年国宝指定)の一群から流出した文書も発見されました。

また、小特集として神原文庫に伝来した様々な「百人一首」に関わる史料も併せて展示致します。

【関連サイト】

神原文庫とは？

神原文庫は、旧香川大学初代学長神原甚造先生の貴重資料コレクションです。

ご遺族のご厚意により譲り受け、
香川大学図書館で保管、管理、公開しています。

URL : <https://opac.lib.kagawa-u.ac.jp/KMBR/>



香川大学学術資産デジタルアーカイブ



神原文庫の一部資料をデジタル化して公開しています。
2026年5月現在、820点の資料を公開しています。
今後も公開資料の追加を予定しています。



URL : <https://digarc.kagawa-u.ac.jp/>